

第13回懇談会の議事概要

議事	No.	質問・意見等	委員会での回答	備考
計画	1	・越流堤の構築後、初めて調節池に洪水が流入したが、その時に一緒に土砂も入ったと考える。どの程度の土砂が入ったか把握しているか。	・土砂は測っていないため正確には分からないが、ほとんどない状況である。 ・越流堤から入っているため、上水であり、シルト分などの細粒が道路上にうすりと溜まった程度である。	
	2	・どのようにして地下水の流れを把握しているか。	・地下水は水位の高い所から低い所にゆっくりと流れる特性があるため、コンター図からの推定としている(コンターに対して直角方向に流れていると想定している)。	
	3	・第一試験地の水面の高さはどれくらいか。	・水面高はY.P.+2.8m程度である。掘削面を平均Y.P.+2.8mとし、水面を創出するために多少の傾斜・凹凸(アンジュレーション)をつけている。そのため、水面になっている場所とそうでない場所がある。 ・水深は数十cm程度であり、深い所では50cm程度ある。	
	4	・井戸を使っている方が多いため、地下水は絶えずチェックしてほしい。 ・以前Y.P.+2.8mの掘削によって井戸枯れが発生している。今後は本格的に広い地域に影響が出る可能性があり、心配である。	・-	・掘削による地下水変化については、地下水のモニタリングを継続している。 ・また、周辺の井戸調査を実施中である。
	5	・新大根橋の直下流左岸側(戸頭地区)の深さについては何mで予定しているか	・大野川左岸の掘削については、検討中の箇所であり、まだ確定していない状況である。	
	6	・地質条件の悪いというのは、何が悪いのか	・水分を多く含んだ柔らかい性質の土であるため、掘削法面が崩れやすい箇所と想定している。	・H28年度地質調査を実施し、すべり解析によって掘削形状を設定した。
環境	7	・掘削した箇所のヤナギ類の繁茂について、なぜ上流と下流で成長が異なるのか。	・水面の出ている第一試験地においては、乾燥している箇所よりもヤナギの生育速度が遅い結果が出ている。 ・現在の掘削は、まだ水面が出るほど深い所まで掘削していないため、今後モニタリングして状況を把握したいと考えている。	・H28年度の掘削工事において、水面が出てきた箇所がある。詳細については、資料-2で報告するが、今後もモニタリングを継続する。
	8	・ヤナギ林は放置すれば荒れていくことが想定される。全然手を入れないで保全するという考えもあるが、人と関わりの中で成り立ってきた自然というのは、人が管理していくことが環境保全の仕方として大事なことだと思う。	・最終的な維持管理について、人が管理していくことも計画の中に位置づけていかなければいけないと思っている。	
	9	・植物の貴重種についていくつか挙がっているが、この辺では普通に見られるものなので、特にとりたてて意識するものではないと思う。	・-	・参考とさせていただきます。
	10	・猛禽類については、フクロウが戸頭で営巣している。毎年、雛をかえしていることを確認しているが、河川敷を越えて餌を取りに行く光景は見なくなった。餌は夜間に調達していると思われる。	・-	
	11	・サシバについて、小貝川沿いではほとんど見なくなったが、稲戸井調節池内では確認できる。小貝川のような休耕田の多い地域は、アシ原が繁茂し、餌が見えなくなるため、営巣は減少傾向にあると考えられる。 ・一方で、小貝川の方で、ボランティアによるヨシ刈りによって整備した箇所では、サシバの営巣が確認された事例もあり、人の手を加えた環境整備も必要と考える。	・-	・今後の植生管理については、地元と協議しながら検討する。
	12	・猛禽類などの調査は、各関係の会や、国土交通省の委託業務として実施している。このようなデータを蓄積して、将来の役に立つための仕組みづくりも重要である。	・-	・営巣場所は公表できない情報なため、取扱い方法も含め今後検討する。
利用	13	・大野川の左岸をある程度残して頂くということになっているので、そこを将来的にどういう風に活用するか、あるいはどういう風に整備していくかということが大事。 ・利活用区域の斜面林は、このまま手が入らなくなるとジャングルになる。人の手の入った活用方法を考えないといけない。 ・TXや常磐高速側の斜面林は、ほとんど市の方で買収して残す予定である(守谷市長より)	・-	・市の環境基本計画に盛り込むことができるよう協力していきたい。
	14	・斜面林は景観上非常に重要である。景観面のアプローチも検討する必要がある。	・-	同上
	15	・利活用区域においては、水防資機材の設置等、防災の面で必要なものもあることから、防災面と利活用面の両立も考えていく必要がある。	・-	・利活用区域については、今後守谷市と調整をはかっていきたい。